

令和6年度成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-Tech事業） 採択案件一覧

研究開発計画名	研究開発の概要	主たる 技術区分	事業管理機関名	主たる研究等実施機関
防災シェルターのための一酸化炭素除去機能搭載型換気装置の開発	防災シェルターにおける換気装置は一酸化炭素の流入がリスクとなる課題がある。一酸化炭素に有効に作用する金ナノ粒子と、名古屋大学で新たに開発した高比表面積と高拡散性を持つ担体材料を組み合わせた新型触媒技術を応用し、一酸化炭素除去機能を持つフィルターを開発、換気システムの一部に組み込むことで、換気装置としての必要性能を満たしつつ、一酸化炭素を効果的に除去することが可能な革新的な換気装置の開発を目指す。	複合・新機能材料	ヤブシタホールディングス株式会社	株式会社ヤブシタ
ホタテ貝殻を利用した土木構造物を対象とした劣化コンクリート再生技術の研究開発	ホタテ養殖で大量廃棄されている貝殻に含まれる炭酸カルシウムを加工し、特殊形状の水酸化カルシウム微粒子を造粒する。このカルシウム材とナノバブルサイズの炭酸水溶液を既設コンクリートに含浸させることで、適度な物質の往来を確保しつつ表面の水和反応を促進し、経年劣化の予防を可能とする。本研究成果はコンクリート表面の健全化による長寿命化を図るもので、部分補修を主目的とした従来技術を補うことができる技術である。	材料製造プロセス	国立大学法人北海道国立大学機構	小泉製麻株式会社
乳酸菌由来細胞外小胞（EV）を用いた革新的機能性食品、化粧品原料の開発	自社開発の特許株ライラック乳酸菌は、大量の細胞外小胞（L i l a c 0 1 – E V）を放出し、強い抗炎症・免疫調整・組織修復作用を持つことから、品質と生産性に課題のあるエクソソームに代わる素材として有望である。本研究開発では、L i l a c 0 1 – E Vの食品としての機能性・安全性エビデンスの取得によって機能性食品を開発し、さらに分離・精製・乾燥技術を開発して化粧品原料の開発を行う。	バイオ	公益財団法人北海道科学技術総合振興センター	アテリオ・バイオ株式会社